

境高等学校 グランドデザイン 2025

「学校教育目標」と「2025 年度重点目標」に向けて

目指す学校像・・・文武不岐の精神のもと、「グローバル人材」の素地となるスキルと感性を培う学校

本年度重点目標・・・「常に考える生徒の育成」

「初志貫徹の進路設計・進路実現」

「正しい生活習慣の確立」

「学校生活の充実と豊かな心の育成」

「地域に信頼される学校づくり」

「学校の働き方改革」

豊かな人間性

- ・自らの目標達成に向けて自主的に行動し、努力し続ける忍耐力を持つ。
- ・命の重みを知り、人権尊重の精神、共生の精神を持つ。
- ・国内外に目を向け、多様な他者と認め合い、協働性を高める。

健康・体力

- ・自己管理能力を高め、規則正しいメリハリの利いた生活と学習習慣を確立する。
- ・部活動や学校行事に積極的に取り組み体力向上に努める。
- ・自ら、健康・安全・環境衛生の保持に努める。

何ができるようになるか

- ①生きる力の基盤となる基礎基本・確かな学力を身につけることができる。
- ②自らの考えを明確に他者に伝えるとき、多様な考えを受け入れ、他者と協働できる。
- ③国内外に目を向け、課題解決に向けて自ら取り組むことができる。
- ④主体的に進路選択ができる。

資質・能力の育成



何が身に付いたか

- ①幅広い希望進路実現のための確かな学力・応用力
- ②多様な人々と協働できるコミュニケーション能力
- ③国内外の課題を意識する感性
- ④自らの人生を切り拓こうとする主体性

生徒の実態

- ・純朴、素直で礼儀正しく、学習面で高い潜在能力を有する。
- ・消極的、受け身的な進路選択の傾向あり。
- ・向上心 [学びに向かう力] の保持に課題あり。

生徒の発達をどのように支援するか

- ・個別指導計画の連携
担任・副担任・教科担任・部顧問などによる組織だったサポート
- ・教育相談の活用
スクールカウンセラー・外部関係機関・家庭との連携

目指す生徒像

- ・自ら考え、行動することができる生徒
- ・豊かな人間性を持ち、円滑な人間関係を築くことができる生徒
- ・自分自身に必要な学びに気づき、知的好奇心を持って主体的に学習できる生徒

何を学ぶか

- ・多様な進路選択を可能にする教育課程 (含 学校行事、進路行事)
- ・教育課程外の部活動、課外並びにボランティア活動

どのように学ぶか

- ・「主体的・対話的で深い学び」
- ・ICT活用
- ・英検全員受験 (英語4技能の育成)
- ・外部語学研修 (1・2年生希望者)

実施するために何が必要か

教材研究、指導法研修(校内・校外)、校内相互授業参観、教科連携、生徒と向き合う時間の確保(面談)、家庭・同窓会・地域との連携

安心・安全を守る

- ・挨拶の励行
- ・個別面談の実施 (年間3回以上)
- ・人権教育の推進
- ・いじめ、体罰の根絶
- ・スクールカウンセラーの配置
- ・自己防衛能力 (交通安全・薬物乱用防止)
- ・情報モラルの向上
- ・施設、設備の点検

開かれた学校作り

- ・スクールガイド作成と配付、学校説明会、部活動体験
- ・ホームページの更新
- ・PTA 会報、同窓会報
- ・小中高連携
- ・地域各種のイベントへの参加
- ・各種ボランティア参加